

3Dプリンタご購入時の事前確認チェックシート(MF-1000専用)

※ご購入いただく前に事前にご確認し、各項目にチェックをお願い致します。

Ver1.1

□1.

3Dモデリングソフト、もしくは3D CADソフトの経験及び知識が無いとMF-1000を使いこなすことはできません。
また、3Dモデリングソフト、3D CADソフトに関連するご質問(操作方法等)にはお答えできません。

欄

□2.

3Dモデリングソフト、もしくは3D CADソフトを使うためには高性能なPC環境が必須となります。
これらのソフトはMF-1000本体に付属していないので、別途購入する必要があります。

□3.

3Dモデリングソフト、3D CADソフトの中でもMF-1000に非対応のものがございます。
STLファイル型式のみに対応しております。

□4.

MF-1000で出力を行う場合、専用パソコンが必須になり、下記以上のマシンスペックを推奨します。
(OS)32bit、64bitのOS、Windows7以上、メモリ2GB以上、上記OSが起動できるCPU。

□5.

株式会社ムービーエンジニアリングのHPよりスライサー(Slic3r)と制御ソフト(pronterface)をダウンロードする必要があります。
STL形式のファイルをSlic3rソフトウェアで開き、Gコードデータに変換します。
ご用意いただきました専用パソコンとMF-1000を付属のUSBケーブルで接続します。
変換したGコードデータをpronterfaceで開き、出力を開始します。
出力中は専用パソコンとMF-1000の接続は常時必要になり、スリープモードやスクリーンセーバーの設定をお切りください。

□6.

欠陥のない完全なSTLデータをご用意いただいても、MF-1000での出力に向かない形状や大きさの場合、出力に失敗することもあります。
また、室温、湿度の変化等の環境変化によって、一度成功したもので二度目は失敗することもあります。

□7.

3Dプリンタの特性として、断面の積層はなすことができません。また一般的な量産品のプラスチック工業製品と比較すると3Dプリンタ出力品は強度が劣ることがあります。

□8.

無償保証の対象になるためには購入後1ヶ月以内にユーザー登録を行う必要があります。
ユーザー登録を頂いてから、1年以内が無償保証期間となり、期間内にご連絡を頂いた場合のみ対応となります。
ただし、水濡れ、落下等による破損等、保証規定に定めるは事象は保証対象外となります。
無償保証期間内でも保証対象外の修理について発生する送料はお客様負担となります。
詳細につきましては取扱説明書の保証規定をよくお読みになってからお使いください。

□9.

ユーザー登録後1年以降に発生した自然故障の場合、有償にて修理を承ります。
有償修理、又は無償保証対象外での修理受付窓口への送料はお客様負担となります。
故障の状況によっては、修理費用が本体購入金額よりも高くなる可能性があります。

□10.

修理の際、製品保証書のコピーを同梱してください。製品保証書のコピーがない場合は修理受付はいたしません。有償修理の場合も必須となりますので、大切に保管して下さい。

□11.

保証期間外の修理費用例
基本修理費用¥20,000 + 部品交換代(実費) + 返却送料(実費) = 合計金額(別途消費税)のご請求になります。

□12.

開封後の返品は受付できません。
お買い上げ時の箱や緩衝剤は捨てずに保管をお願い致します。不良及び故障の際の修理受付窓口への返送に必要となります。
箱や緩衝材を使用しないで発送すると、運送中に修理不能なダメージを受けることがあります。
この場合修理・交換ができないことがあることをご了承ください。

□13.

本製品は工作機械のカテゴリーに分類しますので、定期的なメンテナンスが必要となります。
メンテナンス方法に関しましてもユーザー登録後ダウンロードできるMF-1000取扱説明書をご覧ください。
弊社では代行メンテナンスは行っておりません。